

門信徒会年次総会が開催されました！

～財務基盤強化策の「護寺基本金会計」新設を承認～



本堂 阿弥陀さまの前で開かれた総会 (28.4.23)



発行所
岡谷市郷田一丁目6番3号
TEL(0266)22-2524
金松山 敬念寺
発行
敬念寺門信徒会
編集
会報組織委員会

朝7時はみ仏さまや
彼(か)の人との
出会(であ)いの時間

小僧の目

▼昨年十二月にホームページ(H.P)を開設してから五か月を経過し、四月のアクセス数は千回を超えました。予想を超え多くの方々にご覧いただいていることに驚いています。と同時に、かつてのテレビホン法話以来、外に向かつての情報を何も発信してこなかったことに痛みを覚えます▼H.Pのメニュー「住職の虫めがね」も、スタッフ一同と共に責任は重大で、今後も皆様の期待に応えるべく更に精進してまいります▼H.Pを開設して一番うれしいことは、お寺に直接来られない方、若い方々、市内はもちろん市外・県外の方々にもH.P上の映像ではありますが、本堂にお参りできるようにしたことです▼阿弥陀様はいつでも、どこにでも、だれにでも私を照らし、働きかけていてくれます。四月の定例法話会のご講師、高橋純明先生がH.Pに向けてメッセージを寄せて下さいました▼「お念仏を称えましょう。お念仏を称えるのはお寺や墓参り、仏壇の前だけではありません。いつでも何処でも私のいる、今ここに働く南無阿弥陀仏の仏様をいつでも何処でも称えてみましょう。仏様は常に私と一緒です。」と▼東北大地震や熊本地震など私たちの身の回りは多事多難な毎日の生活ですが、どのような苦難なことにあおうとも、み仏の誓いを信じ、尊いお念仏を称えつつ強く明るく生きてまいります▼お寺では門信徒会の総会が開かれ、新しい年度がスタートしました▼昨年来、常任委員会を中心に「お寺のあるべき姿の検討を進めてきました」が、特に財務基盤強化策の中で、新しく「護寺基本金会計」を設け、将来にわたって門信徒の皆さんに大きな負担をかけない方策などが全会一致で承認されました▼今年も物心両面での心のよりどころ、優しい寺造りのために力を合わせ、もともともっと良いお寺にしていきたいと思います。

釋 玄真

ご寺院行事

- 6月12日(日) 第5回早朝公開講座 前 7:00
講師 志村史夫先生(静岡県)
- 7月 9日(土) 第33回ファミリー参拝(キッズサンガ) 後 6:00
- 8月 1日(月) ~10日(水)
第37回早朝連続参拝 前 5:30
- 8月 7日(日) 新盆合同法要 前10:00
- 8月16日(火) 孟蘭盆法要 前10:00

ご定例法話会

- 6月20日(月) 講師 佐々木蓮乗先生(兵庫県)
 - 7月20日(水) 講師 遠山 信敬先生(福井県)
 - 8月20日(土) 講師 未 定
 - 9月20日(火) 講師 丸山 文雄先生(新潟県)
 - 10月20日(木) 講師 岡橋 聖舟先生(京都府)
 - 11月20日(日) 講師 佐々木教幸先生(福井県)
- いずれも毎月20日 夜7:00からです。

平成二十八年年度年次総会の報告

―「護寺基本金会計」

新設などが承認される―

平成二十八年年度敬念寺門信徒会年次総会が四月二十三日開催され議長に武田勝氏を選出し、議案審議が行われた。(以下概要を報告)

★平成二十七年事業・決算報告を承認。次に、敬念寺中・長期ビジョン検討状況を千原会長から報告。続いて、谷腰財務委員長から「財務体質健全化」、「中期営繕計画」の検討状況が報告された。

★この報告では、財務体質健全化にむけ「会費値上げ」も検討した経過の中で値上げ回避策として「新たな財務体系新設」を方向付けたこと、「お寺から門信徒会へ毎年度五十万円助成」する方策が提案されたことなど発表された。

★これらの検討結果に基づく諸施策として、①門信徒会計の財務基盤強化策(護寺基本金会計新設)

②会館・庫裏の保守営繕の施行③本山伝灯奉告法要門徒懇志金(二百一十万円余)進納方策の各議案が提出され、審議の結果承認された。★続いて、門信徒会細則改正、平成二十八年度事業計画・予算の各案が提出され、審議の結果すべて承認され総会の幕が閉じられた。

―お世話人の異動―

四月二十三日付

退任 長い間ご苦勞様でした。

鈴木 通夫さん (川岸中二)
 巻淵 一夫さん (塚間町二)
 川崎 展司さん (中央町二)
 本道 幸竜さん (湖畔一)
 竹内 公一さん (加茂町二)
 水沢由紀雄さん (加茂町三)
 多田 政彦さん (加茂町四)
 小宮山良一さん (赤羽一)
 小池 一郎さん (天竜町三)
 小島 たけさん (東銀座二)
 熊崎 健一さん (下諏訪)

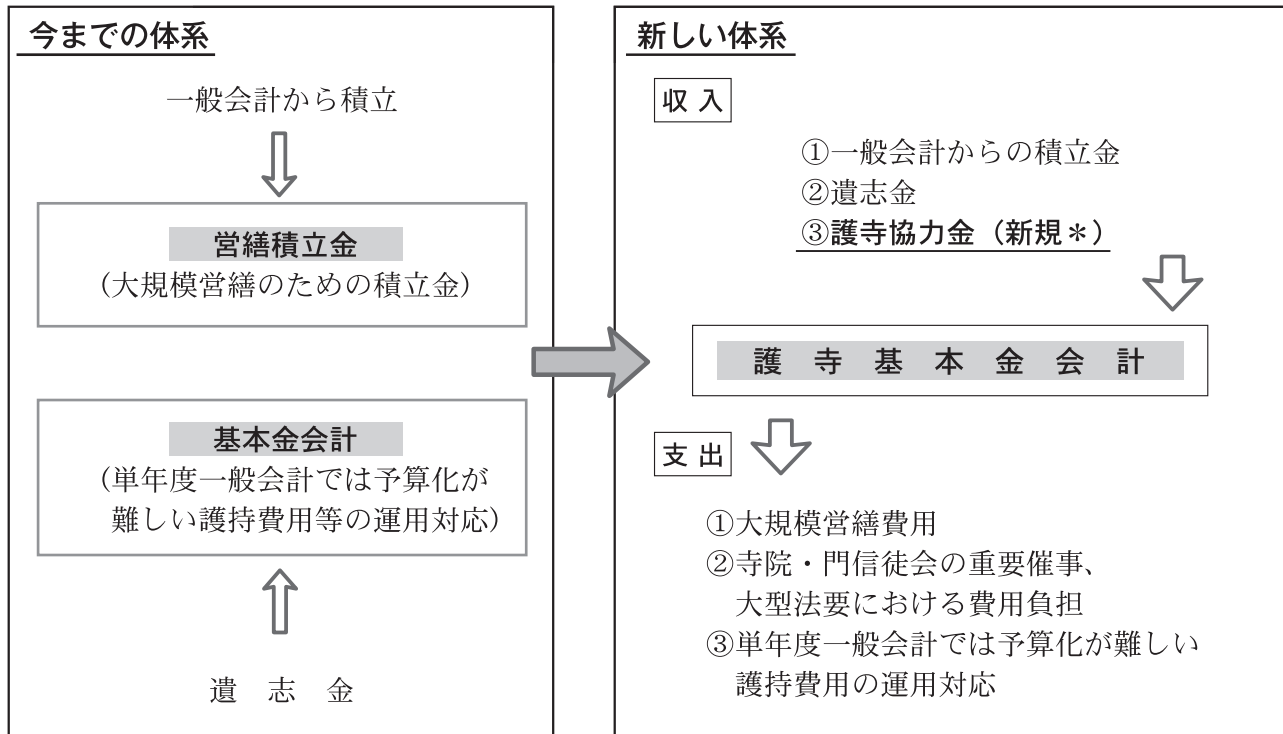
新任 よろしくお願ひします。

和田 勇さん (郷田二)
 高橋 勇司さん (郷田二)
 和栗 義明さん (川岸中二)
 本間 英男さん (川岸上四)
 吉田 龍司さん (塚間町二)
 丸山 晃夫さん (中央町二)
 本道 孔崇さん (湖畔一)
 高橋 清人さん (加茂町二)
 清水 英二さん (加茂町三)
 小松 滋子さん (加茂町四)
 大塚 秀樹さん (赤羽二)
 山岸 章男さん (下諏訪)
 太田 清さん (会報組織委員会付)

解説

— 門信徒会財務基盤強化のため —

従来の「基本金会計」と「営繕積立金」を統合して 「護寺基本金会計」が新設されました！



(*) **護寺協力金**・・・「敬念寺」の護持運営のため、門信徒の皆様から寄進される浄財です。当面の経過措置として、門信徒会費徴収時に会費3,000円以上の上乗せ納入を継続してお願いし、この以上分が全額「護寺協力金」に充てられます。門信徒会費納入時等に、ぜひ、お心をお寄せ下さい！

◎敬念寺中・長期ビジョン検討の大きな懸案であった「門信徒会財務基盤の強化（健全化）」対策として、上記の様に「護寺基本金会計」の新設が方向付けされ、さる4月開催の年次総会で承認されました。また、この検討経過の中で財務基盤強化策として、**お寺様から門信徒会に毎年度50万円を助成していただける提案がなされ、有り難く受けさせていただきました。**

◎本山伝灯奉告法要門徒懇志金の敬念寺への要請額201万円余を、当会計から支出します。

◎会館・庫裏・本堂の大規模営繕（外壁、内壁改修等）を平成29年度に施工することも総会で承認され、この費用1,600万円余を当会計から支出します。

◎改定された財務体系を基礎に、今後とも会の財務基盤強化にむけて一層の努力をしてみたいと思いますので、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。（門信徒会会長・他役員一同）



13人の新任お世話人を委嘱 (28.4.23)



パワーポイントで提案説明 (28.4.23)

一門信徒投稿ひろば

父の五十回忌を済ませて

茅野市 那須 敬子

東京オリンピックピックの行われた年の昭和三十九年九月に二人の子供を残し、三十五歳の若さで亡くなった、父の五十回忌を昨年十二月お寺様で行うことができました。

母は少し前から五十回忌になると心配していましたが、体調が思わしくなく延び延びになつていました。症状が少し落ち着いたので何とか無事済ませることができ、肩の荷が下りたことでしょう。

六歳の時に亡くなった父のことを私はあまり覚えていませんが、父に可愛がられた「お父さん子」だったようで、入院中も父を見舞う私を随分可愛がったそうです。

子煩悩な父で、子供達を怒る母に宛てて、「子供怒るな火の用心」と書いた手紙を出稼ぎ先から送ってきたとのこと。早く亡くなつてしまったので、何十年分も可愛がってくれたのだと思います。

父は亡くなる前に、私を父の実家に養女に出すように言ったようですが、母は「石にかじりついてもこの子たちを育ててみせる」と言つて断つたそうです。

そんな母は、農家で男並みの力仕事をし、冬は冷たい川の中に入って仕事をして頑張ったため、五十

代から腰の痛みに悩まされてきました。

今の私が、子供二人を私達姉妹のように育てていられるか?と聞かれたら、とても「無理」と答えます。母は泣き言もいわず、三十四歳の時から女手ひとつで、姉と私を厳しく育ててくれました。

お陰様で、人から信頼される人間に成長できたことを感謝し、誇りに思います。

だんだん小さくなつていく母を見てみると切なくなりませんが、一日でも、痛みが和らいでいられる日があればいいと願っています。「こんなに苦労してきたから痛みもあるんですよ」と、母がご住職に話しているのを聞き、なるほどと納得しました。

亡くなった父は内山霊園にいます。でなく、敬念寺本堂の阿弥陀様に守られ一緒にいるとお聞きし、安心しました。

これからもお墓参りの際には、父と阿弥陀様のいる敬念寺本堂にお参りさせていたきたいと思います。



しょう しき
青色
しょう こう
青光
六十四回

病に負けず明るく生きる

今井 ミツル さん
岡谷市加茂町



八十二歳の今井さんですが、病と闘っているとは思えない、とても明るい表情で私を迎えてくださいました。塩尻の大農家の十一人兄弟、五人娘の末っ子でやんちゃに育つたとのこと。当時は貴重な卵をそつと食べようと、卵の手前に草を盛り上げ見えないようにして、その場で割って飲んだエピソードを懐かしげに話されました。洋裁本科の免状を持ち七十五歳まで働かれました。ご主人が郵便

局長として新潟転勤の際にご一緒され、体の弱いご主人様を助け頑張つてこられました。ユーモアを持ちながら近所の方々の心をつかみ、多くの友達が出来ました。

七十六歳の時「左大腿骨肉腫」で手術。大腿部の肉を切り取るという大変な手術でした。二年後、左肩甲骨の辺に肉腫が出来て、折しも、相沢病院で「陽子線治療」が開始されその第一号の患者として治療を受けました。タクシーで三十四回も通院したそうです。

特に症状も痛みもなかったのですが、治療後が大変でした。皮が剥けて水が出て、その痛かったこと・・・。獣医師の娘さんからラップ療法をしてもらい晒して巻く毎日で大変でした。その後、「ペット」診断で転移が発見されましたが、「もうよい」と覚悟を決めすべの治療を止められました。

明るい性格に周りの方々には逆に慰められています。ご本人の心情は如何ばかりかと拝察しました。

壁には、自筆で「人にあげたものは忘れなさい。頂いたものは石に刻みなさい。」とありました。きつと三人のお子様を育てられての教訓だったのかなと思いました。ミツルさんのお人柄にホッとさせていただきました。

(滝川記)

第五回 早朝公開講座のお知らせ!

平成28年6月12日(日) 朝7:00~8:30

講師：静岡工科大学教授 志村史夫先生

講題：—「おかげさま」という「感謝の気持ち」の根拠を物理学的に解明—
異色の物理学者である先生から、興味深いお話をお聞きできます。ご聴講お待ちしております!

俳壇・歌壇コーナー

岡谷市 桑名 幸子
【主人の十三回忌にて】

白寿です 今日も感謝の
日が暮れる

埼玉県 中野恵美子
【敬念寺様をお訪ねして】

敬念寺さんに最初伺ったのは十八年位前です。父がいつも敬念寺さんの話をして懐かしんでいたの
で、ずっと心に残っていました。この度ようやく再訪して、お墓参りを果たすことが出来、亡き父も喜んでくれていると存じます。まことにありがとうございます。記念に拙い短歌を詠みました。

残雪の 峰々高く 掘りて
大き薨は 春の日を浴む

編集後記

今号では、新設された「護寺基金会計」等について掲載いたしました。既報のように常任委員会では、敬念寺中・長期ビジョンについて検討してきましたが、懸案の財務基盤強化について道筋がつかまりました。今年度は引き続きその他の項目が検討されていきますが、その状況を随時紙面でお知らせしてまいります。

(白田 記)



(消息を親読される専如門主 28.3.31)

浄土真宗の法灯を継承された専如ご門主は、全国各地をご巡拝・ご巡回されています。さる三月三十一日には松本別院をご巡拝され、記念式典と記念行事が行われました。

記念式典では、ご門主が「伝灯奉告法要」についての消息を親読されました。

続く記念行事では、松本中央幼稚園の園児たちと一緒に参拝者が歌を合唱し、ご門主巡拝をお迎えいたしました。終始、穏やかなお顔で見守っておられたご門主の姿が印象的でした。

(取材 白田)

「第二十五代専如ご門主」
松本別院をご巡拝

*「消息」：門主がお出しするお手紙

本山「伝灯奉告法要」敬念寺団体参拝

敬念寺の団体参拝は、次の日程で予定しています。詳細は決まり次第お知らせしてまいります。今から、ご予約下さい！

期日：平成29年4月14日(金)
～16日(日) 2泊3日
法要参拝日 14日(金) 【第7期】

—伝灯奉告法要日程—

第1期 28.10.1～10.8から
第10期 29.5.24～5.31まで
1日1座(午後) 厳修されます。



(ご門主をお見送りする幼稚園児たち)

「一護寺協力金」について
今年から新設されました(二頁参照)。趣旨ご理解いただき、三千元以上の納入にご協力下さいますようお願い申し上げます。

〇ご依頼額は年間三千元以上
七月末日までにご協力お願い
今年も寺の維持管理の資金、更なる教化活動の振興のため、会費のお願いに担当のお世話人が近日中にお伺いしますが、ご協力の程お願いします。

門信徒会費



(父の13回忌にて:28.2.11)

No.7 シリーズ

住職さんといっしょ!

—市川笑野氏のおい大雅くん
めい希咲ちゃん—
(笑野さんの長男「佑弥くん」は今年三月誕生)

「敬香会」：菊づくりのお仲間を募集！—小菊、ドーム菊作りのお誘い—

報恩講法要の境内で皆さんをお迎えしている、菊花にお気づきでしょうか? 「敬香会」の皆さんが丹精込めた菊鉢の展示です。

会では今年、手軽な「小菊」「ドーム菊」作り講習会を計画しました。あなたの参加お待ちしております!

参加者が用意する物 育てる菊に合う鉢(15～30cm)

会で用意する物 鉢底の網、小石、定植用養土、苗肥料(初回分、後日分は指導します)

講習日・時 7月3日(日)朝8:00～8:30【寺境内、雨天決行】

指導者 大洞、千原、宮嶋、藤江 (申し込みは各氏又はお寺へ。6月末までに!)

